

2020年度
商工業振興に関する要望書

苫小牧商工会議所

==目 次==

最重点要望事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 P

1. 将来を見据えた駅周辺整備の促進
2. 経済活性化並びに観光振興につながる苫小牧版統合型リゾート(IR)構想の推進

重点要望事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 P

1. 車両通行量が多い跨線橋(緑・中野・港)の冬期間における交通安全対策(ロードヒーティング敷設、すべり止め舗装等)の実施
2. 北海道運輸局苫小牧運輸支局(仮称)の新設について
3. 子育て環境の整備強化
4. 自然災害に対する防災対策の強化とインフラ整備

第1章 地域企業活動の活性化並びに中小企業対策の推進・・・・・・・・ 2 P～3 P

1. 低廉かつ安定的な電力供給確保の推進
2. 企業活動の基盤をなす労働力の慢性的な人手不足に対する人材育成・確保等の雇用対策推進
3. CO2フリー社会の実現を目指した水素エネルギーの利活用の促進
4. 二酸化炭素回収・貯留(CCS)実証試験施設(苫小牧 CCS 実証試験センター施設)の維持・利活用
5. 地域の景気刺激策の推進
6. 地元中小企業の安定経営を支える諸事業の推進
7. 持続可能な地域社会形成の推進

第2章 まちづくり並びに都市機能強化の推進・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 P

1. まちづくりにおける東西バランスのとれた有効的な諸施策の推進
2. 市民生活の安全と経済活動の利便性向上に向けた道路整備等の推進
3. 地域の持続的発展と活性化のための近隣都市(道央・胆振・日高)との地域連携の推進

第3章 地域振興施策の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 P

1. 新千歳空港の国際拠点空港化を促進するための整備促進並びに機能強化
2. 日本有数の広大な開発用地と優れた交通アクセスを有する苫小牧東部地域の事業開発の推進
3. 地場産業の振興、新たな産業創出につながる企業誘致の推進
4. 北海道開発にかかる枠組みの堅持

第4章 苫小牧港の整備促進と機能強化の推進・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 P

1. 国際コンテナターミナル周辺を含めた基盤整備及び施設整備
2. 苫小牧港西港区の老朽化対策の推進
3. 苫小牧港の地理的優位性を生かした北極海航路の誘致
4. 苫小牧港(東西港区)の一体的な整備推進

第5章 観光振興施策の強化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7 P

1. 港を舞台とした観光・交流の促進
2. 地域特性を生かした観光ルート形成とPR等情報発信の強化
3. 食・スポーツ等による交流人口増加の促進

特別要望事項(中長期計画)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8 P

1. 災害時対応道路として国道36号線と臨海北通の接続道路新設〔中野跨線橋～港跨線橋の約4.2km間〕
2. 南北交通アクセス向上のためのJR線の市街高架化
3. 新千歳空港駅の大規模改修及び苫小牧方面へとつながる路線の整備
4. 泊発電所の早期再稼働に向けた関係機関への要請
5. 電力の大規模消費地(工業地帯等)として苫厚真発電所の将来を見据えた新たな発電施設の誘致
6. 国道36号線の中野跨線橋及び明野南通の6車線化
7. 通勤・通学時の利便性向上のためのJR千歳～苫小牧間(快速便・エアポートへの接続便)の増便に向けた関係機関への要請
8. 進出企業や創業者支援がおこなえるインキュベーション施設の設置
9. 苫小牧中央IC周辺への情報発信機能を有するパーキングエリア等施設の誘致

最重点要望事項

1. 将来を見据えた駅周辺整備の促進

- (1) 駅南北口周辺再整備に向けた全体構想策定の推進
- (2) 駅舎機能の充実と南北口景観整備の推進
- (3) 駅南口周辺地域再整備の促進
 - ① 旧サンプラザビルに関する権利集約の早期実現
 - ② 旧サンプラザビル・駐車場施設の公費投入も考慮した早期解体
- (4) 高度利用地区指定解除に向けた具体的なタイムラインの設定
- (5) まちなか居住促進のための生活環境整備の推進

2. 経済活性化並びに観光振興につながる苫小牧版統合型リゾート(IR)構想の推進

- (1) 北海道における区域整備計画認定申請に向けた取り組みに係る予算の確保
- (2) 北海道における区域整備計画認定申請に向けた速やかな取り組みの為の連携強化
- (3) IR誘致による負の影響とされるギャンブル等依存症や環境問題に対する対策の推進

重点要望事項

1. 車両通行量が多い跨線橋(緑・中野・港)の冬期間における交通安全対策(ロードヒーティング敷設、すべり止め舗装等)の実施

2. 北海道運輸局苫小牧運輸支局(仮称)の新設について

3. 子育て環境の整備強化

- (1) 仕事と子育ての両立に適した保育環境整備の更なる推進
 - ① 介護・保育に関わる人材教育の充実
 - ② 児童発達支援事業の拡充

4. 自然災害に対する防災対策の強化とインフラ整備

- (1) 公的津波避難施設設置の推進
- (2) 集中豪雨による冠水対策等防災対策の強化
- (3) 地震災害に対する防災対策の推進
- (4) 地籍調査の早期着手

第1章 地域企業活動の活性化並びに中小企業対策の推進

1. 低廉かつ安定的な電力供給確保の推進

(1)電力の大規模消費地(工業基地等)に対する助成措置(特区含む)の創設

2. 企業活動の基盤をなす労働力の慢性的な人手不足に対する人材育成・確保等の雇用対策推進

(1)人材育成事業の推進

- ①インターンシップ・体験就労・人材育成セミナーの開催等への支援継続
- ②苫小牧地域職業訓練センターの実習設備整備への支援継続
- ③人材育成事業に関する情報発信の強化

(2)労働環境整備や待遇改善等の雇用確保対策への支援

(3)高齢者や女性労働者活用に対する支援

(4)若年者の雇用促進(U I ターン相談含む)・とまジョブの有効活用及び周知推進

(5)市内新規学卒者向け合同企業説明会の苫小牧市内での開催

(6)介護・社会福祉法人への就職促進及び施設利用者の就業支援

(7)外国人労働者雇用に関する情報発信

(8)外国人の就労環境を確保するための日本語学校の誘致

3. CO2フリー社会の実現を目指した水素エネルギーの利活用の促進

(1)水素エネルギーをはじめとする未来型エネルギーの積極的な活用の検討

(2)未来型エネルギーに関する事業・研究に対する助成・補助制度の創設

(3)未来型エネルギーを利用した市庁舎等苫小牧管理施設に対する新たな省エネ機器の導入の検討

4. 二酸化炭素回収・貯留(CCS)実証試験施設(苫小牧 CCS 実証試験センター設備)の維持・利活用

(1)CO₂を資源化し再利用するカーボンリサイクル事業の推進

5. 地域の景気刺激策の推進

(1)公共事業予算枠確保

(2)学校関係等、各種公共事業の早期発注並びに発注・施行時期の平準化

(3)働き方改革に対応した公共事業発注の推進

(4)地元企業への優先発注並びに地元受注率の向上

(5)公共事業の経済状況に即した、見積徴収方式等の発注金額設定と入札制度の改善

(6)指定管理者に対する地場活用の推進

6. 地元中小企業の安定経営を支える諸事業の推進

- (1)ものづくり人材育成事業への協力・支援
- (2)職業訓練法人苫小牧地方職業能力開発協会への協力支援
- (3)中小企業関連条例に則した事業の推進
 - ①「苫小牧市中小企業振興条例」
 - ②「苫小牧市商店街の活性化に関する条例」
- (4)中小企業金融対策
 - ①日本政策金融公庫苫小牧出張所の支店昇格
 - ②苫小牧市融資制度の機能拡充（事業承継対応、雇用対策、空き店舗活用等）
- (5)苫小牧中小企業相談所に対する市補助金の安定確保
- (6)創業支援体制の継続及び強化
 - ①苫小牧市中小企業創業サポート事業補助金の拡充
- (7)とまチョップポイント事業の検証及び新たな地域商業振興施策の検討

7. 持続可能な地域社会形成の推進

- (1)SDGs の理念に沿った各種施策の推進

第2章 まちづくり並びに都市機能強化の推進

1. まちづくりにおける東西バランスのとれた有効的な諸施策の推進

- (1) マスタープランに沿った人口減少社会に対応する生活圏形成の推進
- (2) 地域商業地区の交通安全対策を含む整備促進
- (3) 商業地区の空き地・空き家の有効活用の推進
- (4) 店舗改装費補助金の拡充
- (5) 柳町・明野新町周辺の大規模商業施設への行政総合窓口サービスセンターの設置
- (6) 老朽化した建築物の取り壊しを含む対策の促進
- (7) 勇払地区活性化計画の検討

2. 市民生活の安全と経済活動の利便性向上に向けた道路整備等の推進

- (1) 道道苫小牧環状線(札幌方面)から国道276号線に左折する車線レーンの増設(市立病院前交差点)
- (2) 苫小牧停車場若草道線の一方通行の解除に向けた働きかけの推進
- (3) 苫小牧登別通(仮称)の接続整備
- (4) 美沢錦岡通の早期整備
- (5) 臨海東通の早期整備
- (6) 市道柏原開拓1号線の更なる安全性の確保
- (7) 市道東部1条通の道道上厚真苫小牧線への接続
- (8) 工業団地内(柳町10条線・柳町11号線)の交通標識設置の推進
- (9) 苫小牧中央IC周辺整備に合わせた道道276号線の拡幅整備
- (10) 利便性を高める市内公共交通機関の交通体系の見直し
- (11) 繁華街への防犯カメラの設置及び設置への補助
- (12) 苫小牧港西港地区に近接する工業団地内の住所表示適切化

3. 地域の持続的発展と活性化のための近隣都市(道央・胆振・日高)との地域連携の推進

第3章 地域振興施策の推進

1. 新千歳空港の国際拠点空港化を促進するための整備促進並びに機能強化

(1)新千歳空港の機能強化

- ①発着枠拡大に対応した受入体制の強化並びに利便性の向上(CIQ体制、2次交通アクセスの充実)
- ②滑走路延長の早期実現
- ③国際線新航路の誘致

(2)空港の拡張に係る地元企業の参入

(3)空港民間委託による新千歳空港の一層の活性化

(4)空港ターミナルの利便性向上(一般車両の乗降場所整備等)

2. 日本有数の広大な開発用地と優れた交通アクセスを有する苫小牧東部地域の事業開発の推進

(1)苫小牧東部地域の特性を活かした「物流・エネルギー・情報」を柱とした多彩な産業・プロジェクト誘致への支援(自動車・食・物流・エネルギー・ロボット開発等関連産業)

(2)苫小牧東部地域を支える道路等のインフラ整備の促進(維持・更新を含む)

(3)苫小牧東部地域における食品流通・加工拠点形成への支援

(4)苫小牧東部地域に自動走行関連事業(積雪寒冷地に対応した自動走行試験場、公道試験プロジェクト、研究開発・生産機能等)の誘致推進

(5)大規模災害時の緊急対応拠点並びに国内産業の事業継続に貢献できるバックアップ拠点形成推進

3. 地場産業の振興、新たな産業創出につながる企業誘致の推進

(1)企業立地振興条例に基づく優遇措置拡大

(2)進出企業に対するフォローアップの継続

(3)苫小牧市テクノセンター機器の更新及び導入

(4)中小企業の輸出に関する取り組みへの支援

4. 北海道開発にかかる枠組みの堅持

第4章 苫小牧港の整備促進と機能強化の推進

1. 国際コンテナターミナル周辺を含めた基盤整備及び施設整備

- (1)東港区の機能伸展のためのインフラ整備
 - ①通信回線網の充実及び強化
 - ②上下水道設備の充実及び強化
 - ③通行車両の安全確保の為に鹿対策の実施
- (2)函館税関コンテナ検査施設（X線検査場）の東港区での早期設置
- (3)コンテナヤードの拡張と競争力ある料金設定への支援
- (4)国際コンテナターミナル周辺地域の道路整備

2. 苫小牧港西港区の老朽化対策の推進

- (1)西港区のうねり対策に関する関係機関への要請の強化
- (2)埠頭の有効活用と港湾機能強化

3. 苫小牧港の地理的優位性を生かした北極海航路の誘致

4. 苫小牧港（東西港区）の一体的な整備推進

- (1)市道東部南通線の路肩を含めた道路整備
- (2)勇払橋の重量規制緩和に向けた安平川改修工事までの橋梁強化

第5章 観光振興施策の強化

1. 港を舞台とした観光・交流の促進

- (1)交通利便性のある漁港区周辺の商業施設の更なる充実
- (2)外国船を含めたクルーズ客船の誘致並びに寄港への支援
- (3)「みなとオアシス苫小牧」事業への支援
- (4)イベント等によるキラキラ公園の更なる活用

2. 地域特性を生かした観光ルート形成とPR等情報発信の強化

- (1)苫小牧の優位性（産業観光、気候特性等）を活かした新たな観光モデルの創出
- (2)多言語案内標識等、訪日外国人観光客増加に対応した諸整備の推進
- (3)樽前登山やゴルフ場等観光スポットの外国人向けPRの強化
- (4)民族共生象徴空間「ウポポイ」等と連携した広域観光ルートと交通アクセスの確立
- (5)錦大沼公園(ナショウブ園)・アルテンを一体的な観光資源として活用促進及びPRの強化

3. 食・スポーツ等による交流人口増加の促進

- (1)地産地消の推進にかかる事業への支援
- (2)全国・全道大会並びにスポーツイベント、合宿等の誘致推進
 - ①緑ヶ丘公園陸上競技場を活用した大会等の誘致
 - ②とましんスタジアム（緑ヶ丘球場）を活用したスポーツイベントの誘致
 - ③2020年夏季オリンピック・パラリンピック等の事前合宿誘致活動の推進
- (3)スポーツ都市苫小牧としての施設の充実
 - ①苫小牧市緑ヶ丘総合運動公園並びに周辺環境の整備
 - ア)クロスカントリーコース早期設置
 - ②国際基準に対応した施設整備の推進
 - ③苫小牧サイクリングターミナルの積極的な活用への支援
 - ④国道276号線サイクリングロードの改修
- (4)札幌冬季オリンピック・パラリンピックのサテライト開催を視野に入れたスポーツ施設の拡充

特別要望事項（中長期計画）

1. 災害時対応道路として国道 36 号線と臨海北通の接続道路新設
〔中野跨線橋～港跨線橋の約 4.2Km間〕
 - ①幌内川を利用した新たな接続道路建設の検討
 - ②災害時や非常時に通行可能な踏切などの設置
2. 南北交通アクセス向上のための J R 線の市街高架化
3. 新千歳空港駅の大規模改修及び苫小牧方面へとつながる路線の整備
4. 泊発電所の早期再稼働に向けた関係機関への要請
5. 電力の大規模消費地（工業地帯等）として苫東厚真発電所の将来を見据えた新たな発電施設の誘致
6. 国道36号線の中野跨線橋及び明野南通の 6 車線化
7. 通勤・通学時の利便性向上のための J R 千歳～苫小牧間
（快速便・エアポートへの接続便）の増便に向けた関係機関への要請
8. 進出企業や創業者支援がおこなえるインキュベーション施設の設置
9. 苫小牧中央IC周辺への情報発信機能を有するパーキングエリア等施設の誘致